

議 会 だ よ り

# こ だ い

FUDAI 40  
No. 136  
平成28年8月4日発行

村民の皆さんと議会を結ぶ情報誌。一緒に考えよう、この村のカタチ。



流しうどん、楽しこー！  
7月2日、はまのこ幼稚園

南浜住宅の一部建て替えなど可決 — 6月定例会 2頁

議会の注目事業 — 「華のまち・普代村」構想をチェック！ 4頁

株式会社の設立は、村職員に高卒者の募集を、少子化問題など 一般質問に3人 8頁

請願・陳情、一般質問その後…、議会の動き 11頁

# 南浜住宅を一部建て替え

可決

## 28年度内に用地造成、基本設計

村議会第4回定例会（6月定例会）が6月23日に開かれました。平成27年度の一般会計補正予算と条例の専決処分、村営南浜住宅の一部建替の設計業務などが盛り込まれた、平成28年度の一般会計と4つの特別会計の補正予算など14議案が審議され、全員賛成で承認・可決しました。一般質問には3議員が登壇。地方創生加速化交付金、職員の採用、少子化問題などについて村の考えを問いました。今号の「議会だより」では、補正予算や条例改正などの内容、議会が注目する「華のまち・普代村」構想の計画案、補正予算の質疑、一般質問、請願・陳情、一般質問その後…などの内容をお届けします。



緑区の村有地に一部建て替えが決まった村営南浜住宅（旭日区区内）

### 補正予算

一般会計補正で  
1億2千万円増

▽一般会計補正予算  
平成28年度一般会計補正予算では歳入歳出に1億2

726万円を増額し、歳入歳出予算の総額を32億9741万4千円とすることを全員賛成で可決しました。歳出では、土木費に村営南浜住宅の一部建替事業による建設用地造成測量設計業務委託料200万円と、基本設計業務委託800万円、用地造成工事700万

円をそれぞれ増額しました。建替は緑区の村有地を候補地とすることから用地購入費1700万円は減額しました。計画は全4棟16戸分の内、4戸分を建替予定とし、本年度内に用地造成、基本設計までを進め、建設は来年度以降となる見込みです。

### 普代浜の南側に販売施設を整備

▽一般会計補正予算

災害復旧費では、震災復興事業関連で、普代浜園地の南側（県道側）に特産品販売施設を整備するための、普代浜復旧整備事業委託料124万円と、工事費3579万1千円を計上したほか、150万円の予算で同園地北側の盛土法面工事をするに決まりました。

特産品販売施設は年内完成を目指し、広場工事などの詳細設計が進められます。一方、普代浜園地の北側地区は、シャワーやトイレ、駐車場を備えた、環境省施行の複合休憩施設が完成し、7月15日には普代浜園地開所式が行われました。

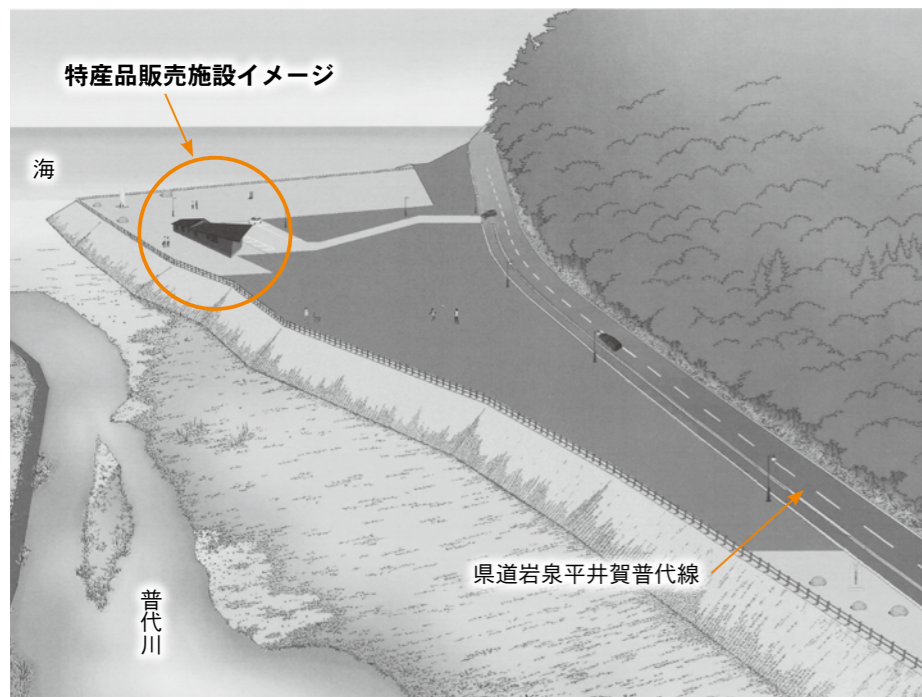
現在は、約5千万円で園地内の諸施設設置工事が行われていて、今後芝張りなどの緑化整備工事が進められます。

### 契約締結

普代浜の芝張り  
5千万円で契約

▽普代浜園地緑化整備工事

の請負契約の締結  
普代浜園地の北側の盛り土部分（普代水門寄り）の1万3千平方メートルに芝を張る普代浜園地緑化整備工事の請負工事契約について、全員賛成で承認しました。契約金額は5184万円。



特産品販売施設を整備する普代浜園地南側のイメージ図

### 条例改正

子どもの医療費  
窓口負担を軽減

▽普代村子ども、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例の一部改正

県の条例改正に伴い、平成28年8月1日から、未就学児（小学校入学前）と妊産婦の医療費が「償還払い」

▽請負者：日本植生株式会社 盛岡営業所 所長 高瀬武馬  
3社の指名競争入札で決まりました。工期は平成28年9月28日までです。  
従来、「現物給付」へと変更になります。  
で医療費をいったん支払い、後から医療費が返ってくるという形から、改正後は未就学児や妊産婦の皆さんは、窓口で支払いがなくなる場合があります。  
未就学児は村の医療費助成で実質医療費が無料ということになりましたが、妊産婦の方は、住民税の課税・非課税により、自己負担が変わってきます。



未就学児などが安心して受診できます

住民税が課税の方は、外来での上限が1500円・入院の上限が5000円の支払いとなり、非課税の方は無料となります。



可決

専決処分

増額補正を承認

▷ 27年度一般会計予算の専決処分の承認

平成 27 年度一般会計補正予算の専決処分が提案され、全員賛成で承認しました。補正額 539 万 3 千円を増額し、歳入歳出の総額は 32 億 4046 万 8 千円となりました。いずれも交付金の決定や、事業の確定によるものです。

※専決処分とは、議会の権限に属する事項について、村長が議会に変わって意思決定を行うものです。

繰越明許

19事業を繰り越し

平成 27 年度の事業で、年度内にその事業の支出が終わらなかったものについて、村から報告がありました。状況の変化や避けがたい事故などが理由です。下表の 19 事業総額 5 億 12 万円が繰越事業で 28 年度に行われます。

27年度から繰り越した事業 (万円)

事業名	総事業費	繰越額
防災行政無線移設設備事業	97	97
役場倉庫建替事業(村道普代駅前1号線関係)	100	100
地方公共団体情報セキュリティ強化対策事業	1837	1837
白井漁港漁村再生交付金事業	2000	2000
橋梁長寿命化修繕計画策定事業	1000	1000
村道補修事業	2360	600
村道堀内中央線道路改良事業	1800	1800
村道黒崎港線道路改良事業	200	200
村道普代駅前1号線道路改良事業	7492	7492
普代地区村営住宅建設事業	2238	2238
学校給食施設整備事業	2億3218	2億595
漁港施設単独災害復旧事業(弁天漁港)	800	800
27災漁港施設災害復旧事業(沢弁天漁港)	1850	1850
普代浜復旧整備事業	285	285
普代浜園地盛土法面整備事業	800	800
計	4億6077	4億1694

26、27年度から繰り越した事業 (万円)

事業名	総事業費	繰越額
白井漁港漁村再生交付金事業	760	199
村道堀内中央線道路改良事業	1800	1280
三陸沿岸道路落合地区管理用道路買収費	200	191
学校給食施設整備事業	1億3032	6648
計	1億5792	8318

を告げる桜とし、村民だけでなく、多くの方々に楽しんでもらい、震災復興、村の活性化の一躍となるような構想を計画します。

河津桜は、ソメイヨシノやしだれ桜よりも早く開花し、開花時期も長く、比較的寒さや潮風にも強いことから、村にも適していると検討。河津町が桜で町おこしをしたノウハウを学びながら、村内のどこに植樹するかなど、まちづくりや地域おこしの専門家も交えて

候補地を調査・分析し、計画案を作成します。

②リアス式海岸の岩礁等を活用したアワビやウニの天然蓄養施設建設の可能性調査・検討

海洋生態学、水産資源学、水産増殖学の専門家とともに、アワビやウニの蓄養施設の建設の可能性について現地調査を行い、そのデータやこれまでの村のデータを整理、分析し、具体的な蓄養施設の計画案を作成します。

また、フランス料理の専門家にあわびやウニの料理レシピや商品開発を依頼し、活用方法と可能性を検討するほか、そのほかの魚



多くの恩恵をもたらす三陸の海(ウニ漁)

介類も含め普代の海の資源としての活用計画を作成します。

③定置網から揚がる魚介類の活用方法と販売ルートの開拓・拡大

村内の漁港に定置網から揚がる魚介類のうち「雑魚」と呼ばれる雑多な魚の料理や商品開発を進め、販売ルートの拡大などの可能

性を調査検討します。

④人材育成

村若手職員や地域おこし協力隊、青年会メンバーなどが、同事業の中で共に学び合いながらスキルアップと人材育成を図ります。

今後、村の観光分野・漁業分野で、重要な施策となりうる「地域人材ネット外部専門家招へい事業」。新しい試みなので、議会でもまだ全容がつかめていない状況ですが、今後の動向を注視していきます。

地域人材ネット外部専門家招へい事業  
「華のまち・普代村」構想



6月定例会で、村は河津桜を活用した「華のまち・普代村」構想を打ち出し、村の活性化を図ります(写真は河津桜=河津町提供)

地域人材ネット外部専門家招へい事業は、平成28年から同31年度までの3カ年の計画で、国の特別交付税措置1680万円を事業予算としています。

外部の専門家には、総務省地域人材ネットに登録する特定非営利活動法人・仕事人倶楽部の山田洋司理事長をはじめ、東京大学大気海洋研究所教授兼国際沿岸

計画は3年間 専門家を活用

①「華のまち・普代村」構想プロジェクト

「華のまち・普代村」構想プロジェクト(仮称)として、早咲き桜で有名な河津桜を県北地域で最初に春

海洋センター長の河村知彦教授、まちづくりや商品開発の専門家、空間デザイナー、フレンチシェフ、海洋生態学者、河津町職員など8人を招きます。

「華・海・人」 計画案を作成

村は、6月定例会で地方創生関連の施策として「地域人材ネット外部専門家招へい事業」を打ち出しました。事業費554万7千円を一般会計の補正予算に計上。議会は全員賛成で可決しました。

同事業は、村総合戦略の基本計画にも掲げている「地域の魅力を最大限に活かす村づくり」の推進を目的としたもので、早咲き桜として有名な静岡河津町の河津桜を活用した「華のまち・普代村」構想を軸に、天然蓄養漁場の整備、雑多な魚などの高度活用、村若手職員や青年会メンバーなどのスキルアップなどがねらいです。その調査、研究、具体的な取り組みが行えるよう外部専門家を招き、事業を展開します。

主な質疑

障害者支援給付額が大きい理由

野場議員

問 障害者等自立支援給付事業費が、専決にしては金額が大きい理由は。

答 実績に基づき補助額を決定するため、例えば、入院するかしないかなどの異動の有無によって、100万円単位で金額が変動するので、このような結果となった。

村内の住宅政策 住民への配慮は

熊谷議員

問 南浜住宅について何うが、今年度、何棟を建設し、来年度以降はどのような計画、予定になるのか。

また、家賃の関係で現在の所がよいという住民への配慮はどうか。

住宅政策は村にとって有効な政策。住宅があつてこそ村外からも人が入ることもある。地区を限らず、村有地を使って安易に終わるのではなく、今後のことを考え、多様な意味を持って進めていただきたい。

田建設水産課長

答 今年度分については、緑区に4戸分、用地の測量など、基本設計までを予定。建設に至るのは来年度を計画している。

平成29、30年度で8戸建設を予定。また、アンケータからいただいた住民の家賃の要望に対しては、既存の物に耐震性を補修するといったことができるか検討中である。

人材招へい事業 中身と村の考え

金子議員

問 まち・ひと・しごと創生費の「地域人材ネット外

部専門家招へい事業」の中身と、村の考えについて。それから、みちのく潮風トレイルの防犯カメラの設置業務委託料に関して、設置場所・個数・目的の説明を。

道下政策推進室長

答 地域人材ネット外部専門家招へい事業は、総務省の支援を活用し、2つの事業を予定。1つ目は「華のまち・普代村構想プロジェクト」。

2つ目は本村の海産資源である、アワビ・ウニの天然蓄養施設建設の可能性調査・検討プロジェクトとなる。

次にカメラの設置場所は4カ所、漁港施設の黒崎・太田名部・白井・堀内漁港

を予定。トレイル利用者の安全対策、今後の観光振興に生かすべくその利用状況の把握を目的とする。

普代浜園地の芝 年間の維持費は

大上議員

問 普代浜園地の芝の年間の維持費は、いくらと予想するのか。維持費が200、300万円となったらやっ



芝張り工事が行われる普代浜園地の北側地区

ていけず、放置するとなれば困った問題になると思うが、これはどの助成か。

答 普代浜園地の管理部分は79万4000円管理委託料を計上させていただいている。

そこに若干足すぐらいと考えている。また、工事は一般財源での予定となっているが、過疎債を充当して整備したい。

次のページから

「一般質問」

村の課題を 熱く深く議論!

6月定例会の初日に一般質問が行われ、中上一登議員、野場義時議員、正路正敏議員の3人が登壇しました。

一般質問は、議員が執行機関である村長などに対し、事務事業の状況や将来の方針などについて、問いただしたりすることをいいます。村は「一問一答方式」で行っていますので、1人60分の制限時間内で質疑を繰り返します。

質問者と内容



【1番目】  
なかがみ かずと  
中上 一登 議員 8p

- ①不採択となった加速化交付金について
- ②職員の採用・育成について
- ③地方公会計整備の状況について



【2番目】  
のば よしとき  
野場 義時 議員 9p

- ①普代村職員の採用について
- ②希望郷いわて国体軟式野球競技等に関する村の取り組みについて



【3番目】  
しょうじ まさとし  
正路 正敏 議員 10p

- ①少子化問題について

6月定例会で決まった議案



可決

議案番号等	議案	審議結果
議案第1号	平成27年度普代村一般会計補正予算(第10号)の専決処分に関し承認を求めることについて	承認(全員賛成)
議案第2号	普代村村税条例の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて	
議案第3号	復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて	可決(全員賛成)
議案第4号	平成28年度普代村一般会計補正予算(第2号)	
議案第5号	平成28年度普代村国民健康保険診療施設特別会計補正予算(第1号)	
議案第6号	平成28年度普代村簡易水道特別会計補正予算(第1号)	
議案第7号	平成28年度普代村休養施設事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員賛成)
議案第8号	平成28年度普代村漁業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	
議案第9号	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例について	可決(全員賛成)
議案第10号	普代村子ども、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例の一部を改正する条例について	
議案第11号	普代村漁港管理条例の一部を改正する条例について	
議案第12号	普代村村営住宅条例の一部を改正する条例について	可決(全員賛成)
議案第13号	岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び岩手県市町村総合事務組合規約の一部変更の協議に関し議決を求めることについて	
議案第14号	普代浜園地緑化整備工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて	可決(全員賛成)



野場義時

# 郷土思いの高卒者の募集を

## 大卒率50%程度、確保したい ―― 榎屋村長

**質問** 募集しても採用者が辞退するのは、村全体の士気が下がる。地

**質問** 希望郷いわて国体の取り組み状況、運営方法は

**村の将来を考え当面はそのまま**

**質問** 村は上級事務職のみを募集している。村職員定数条例での一般職は、全事務部局で85人だが、現職員は57人で充足率は67%。役場の機能は十分に満たされ、村民に不便を与えていないか。初級事務職も募集するべきと考えるが村長の所見を伺う。

**答弁** 榎屋村長 こと3カ年の上級事務職の採用試験は、9人の採用予定に対し確保できたのが6人。ほかの役所の内定を得たなどの理由で、採用辞退3人がでて、予定人員に達しない状況である。

**答弁** 職員定数条例の職員数は、超えてはならない上限値と

**答弁** 超えてはならない上限値と

**答弁** 超えてはならない上限値と

**答弁** 超えてはならない上限値と

**答弁** 超えてはならない上限値と

**答弁** 超えてはならない上限値と



窓口対応などがある役場庁舎の1階

元の高校を卒業した者に目を向けるような政策を打ち出せばいいのではないかと

**答弁** 榎屋村長 村の将来のために（大卒率）50%程度は確保して層を厚くしていきたいという

**答弁** 希望郷いわて国体の取り組み状況、運営方法は

**国体への取り組み状況・運営方法は**

**質問** 希望郷いわて国体の取り組み状況と

**質問** 希望郷いわて国体の取り組み状況と

**村がサポートし住民参加を促せ**

**質問** 落ちの産直ではすぐ売り切れる

**答弁** 榎屋村長 3月の施政方針でも取り組みを示し、広報などでも流し、いろんなご意見もきいたりといった取り組みを、担当課の方でもしていると思う。いろいろかわりがあり影響がある部分での取り組みをなおしろということか。担当課にそのようにさせる。

**時期を考慮方向性を検討**

**答弁** 榎屋村長 議会に話す時期、観光協会に話す時期をいろいろ考

**答弁** 話し時期、観光協会に話す時期をいろいろ考

**答弁** 話し時期、観光協会に話す時期をいろいろ考

**質問** 議会にも議決案件は余裕をもって協議できるように提案すべき

だ。

そのためにも我々住民も仲間に入れた状態で途中経過を公開しながら進めてもらいたい。

**答弁** 榎屋村長 3月の施政方針でも取り

**答弁** 榎屋村長 3月の施政方針でも取り

**質問** 「なおしろ」とい

**答弁** 「なおしろ」とい

**答弁** 「なおしろ」とい



正路正敏

# 急激な少子化 早めの対策必要

## 婚活セミナーなど検討

梶屋村長

### 質問

村の少子化問題の取り組みとして、一律10万円だった育児祝金が、本年度から第1子15万円、第2子20万円、第3子以降30万円に拡充された。今年4月以降、2人のお子さんが生まれ、3人の妊婦さんがいるとのこと。前年度は5人のお子さんが増えている。急激な少子化が進むのであれば、早めの手立てを模索し、対策が必要になると思われる。政策推進室でも婚活イベント、「iサポ」など努力されているが、イベント参加者が少なく、iサポ岩手も1人の登録に留まっている。

### 少子化の進行は極めて深刻と認知

今までどおりイベント、企画など継続するのか、新たな企画を考えるのか、村の根幹に関わる問題であり考えを伺う。

### 答弁

梶屋村長 平成27年度の国勢調査の速報値による村の人口は、

## 「一般質問」問

5年前と比較して292人減の2796人で、5年間年平均60人近く減少し、27年度末推計値2850人を54人も下回り、25年後に2258人の維持を目標とする人口ビジョンに赤信号が点灯してしまった。

厳しく受け止めたのが出生数で、人口ビジョンでは今後10年間程度で年間18人を目指していたが、昨年の出生数が5人、本年度も予測で7〜8人位と、少子化の進行が極めて深刻な状況と強く認識している。結婚対策は、婚活イベントを工夫を凝らし進め、結



少子化が進む村の現状（保健センターでの乳児健診）

婚推進員さんと各地区に出向き、参加拡大につながるご意見ご要望もお聞きし、機会を必ず生かしていただくため、積極性と会話力など備える婚活セミナーの開催など検討、実施したい。併せて、農漁村回帰志向のカップルの出会いなど、PRし取り組みを促したい。iサポは、県下で最初に登録料の助成を行っているが、登録者が増えてこない。村外、県外にいても、将来世代に住まなければと思う方、住みたいと思う方々が入会できることなど、さらなる周知に努める。

### 支援は十分だがアピール不足では

村として妊産婦から、社会に送り出すまでの支援は、どこに出しても恥ずかしくない内容だが、認知度がなくアピール不足。PRをうまくやっていただければと思うし、将来、危機的状況にある中、今後どのようにやっていくのか伺う。

### イベントなどで県外にPRする

### 答弁

梶屋村長 冊子を作りPRをする。いろんなイベントなどで他市町村、県外にも行っていく。

地方の地域に住む素晴らしさを念頭に、村づくりとして景観・文化・伝統などを大切に育てる中で、それに感動する方々を呼び込む。一定の年齢に達した方々には効果があるのではないかと、教育委員会、村長部局併せて取り組んでいる。

## 皆さんからの

# 請願・陳情

## 陳情2件を継続審査

6月定例会に提出された陳情は2件でした。総務常任委員会（坂下重雄委員長）で審査した結果、2件とも継続審査とすることに決定しました。

## 国の出先機関 存続・充実を

### 陳情人

岩手県国家公務員連労働組合共闘会議 議長 岩崎保

### 陳情の内容

住民の安全・安心を支える公務・公共サービスの体制・機能の充実を求める陳情

東日本大震災や近年の自然災害などにより、公務労働者は国・地方が協力して、

## 教職員の定数 補助の改善を

### 陳情人

岩手県教職員組合県北支部 支部長 佐々木幸男

### 陳情の内容

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための、平成29年度政府予算に係る意見書採択の陳情

日本は、諸外国に比べ1学級当たりの児童生徒数や教員1人当たりの児童生徒数が多いほか、障害のある子どもたちへの配慮・対応、さらには、いじめ・不登校

よって道州制を導入せず、国と地方自治体が協力して国民の安全・安心を確保するため、国の出先機関を存続・充実させることを国に要望するもの。継続審査の理由 審査では、現状をさらに調査・研究することが必要とのことから「継続審査」とした。

## こんなことが、決まりました

### 第5回臨時会（7月15日）



第5回臨時会の模様

村議会第5回臨時会は、7月15日開会、同日閉会しました。審議した案件は、平成28年度の一般会計補正予算と久慈消防署普代分署で使用する水槽付消防ポンプ自動車1台の購入に関し議決を求めたものの2件で、全員賛成で原案可決しました。

一般会計補正予算は、補正額614万1千円を増額し、総額で33億355万5千円としました。主な増額は、沢漁港の災害復旧工事費1291万1千円、役場庁舎のウォシュレット化9台分60万円などです。消防車両の購入価格は7128万円で株式会社岩手総合商事との契約になります。6人乗り、排気量6000cc、水槽は3000ℓを備えます。

対応など、学校をとりまく状況は複雑化、困難化し、学校に求められる役割は大きいものとなっている。その中で、一人一人の子どもたちへのきめ細やかな対応や、学びの質を高めるための教育環境を実現するために、①子どもたちの教育環境改善のために、計画的な教職員定数改善すること②教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義

務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること①の2点を、国の平成29年度政府予算編成において、それらの改善、財源保障を求めるもの。継続審査の理由 審査では、子どもたちの教育環境の充実、少子化時代に重要と、非常に理解できるが、現状を調査・研究することが必要とのことから「継続審査」とした。

# 普代浜園地が開所

トイレやシャワーなど整備

あいにくの小雨模様の中、普代浜園地休憩所等開所式が7月15日、普代浜園地内で行われました。  
式には主催者の柗屋伸夫村長、環境省東北地方環境事務所の常富豊次長をはじめ、中村裕村議会議長、村議会議員ら関係者約50人が



小雨の中行われた普代浜園地の開所式

出席しました。  
中村議長は「本日から来にわたり、皆さんに親しまれる観光地として発展することを念願します」とお祝いの言葉を述べました。  
また、普代浜園地の愛称を募集したところ、160点の応募の中から普代中2年の大上詩代さん、赤坂未有さんがそれぞれ考えた「キラウミ」に決定。除幕も行われました。  
同園地は、三陸復興国立公園普代浜園地施設整備事業として環境省が整備。敷地面積5千平方メートル、休憩所にはトイレ、シャワー、更衣室、倉庫などを備え、東屋2棟、駐車場スペースは49台分になります。

除幕も行われました。同園地は、三陸復興国立公園普代浜園地施設整備事業として環境省が整備。敷地面積5千平方メートル、休憩所にはトイレ、シャワー、更衣室、倉庫などを備え、東屋2棟、駐車場スペースは49台分になります。

事務局  
日誌から

## 議会の動き

4月2日～7月27日

月日	場所	事項	出席者
4月2日	くろさき荘	消防団歓送迎会	議長
4月6日	普代中	普代中学校入学式	各議員
4月7日	普代小	普代小学校入学式	各議員
4月8日	はまゆり子ども園	はまゆり子ども園入園式	各議員
4月13日	役場	議会広報常任委員会	各委員
4月19日	役場	希望郷いわて国体普代村実行委員会第4回総会	議長
4月20日	役場	議会全員協議会	各議員
4月21日	太田名部漁港 くろさき荘	第二十七白井丸の進水祝賀会並びに平成28年度自営定置舟夫揃祝宴	正・副議長
4月22日	役場	議会広報常任委員会	各委員
4月22日	久慈市	久慈広域連合例月出納検査	大上議員
4月24日	役場	消防団特別点検	各議員
4月27日	普代ダム	普代ダム小水力発電所運転開始式	正副議長・金子議員
4月28日	宮古市	岩手県沿岸知的障害児施設組合例月出納検査	副議長
5月10日	くろさき荘	平成28年度普代村老人クラブ連合会定期総会	議長
5月14日	鶴鳥神社	鶴鳥神社例大祭	各議員
5月16日	宮古市	平成28年度道路関係縦軸3団体合同総会	議長
5月17日	岩泉町	東部町村議会議長会定期総会	正・副議長
5月18日	盛岡市	町村議会議員研修会	嵯峨・中上・正路・金子議員
5月19日	役場	議会全員協議会	各議員
5月21日	普代中	普代中学校体育祭	各議員
5月23日	盛岡市	平成28年度漁港漁村協会定時総会	議長
5月23日	盛岡市	平成28年度国道455号盛岡・普代間道路整備促進期成同盟会通常総会	議長
5月24日	久慈市	久慈広域連合例月出納検査	大上議員
5月28日	普代小	普代小学校運動会	各議員
5月30日	宮古市	岩手県沿岸知的障害児施設組合例月出納検査	副議長
5月30～31日	東京都	議長・副議長研修会	議長
6月13日	村内	第46回岩手県乾しいたけ品評会入賞祝賀会	議長
6月20日	役場	議会運営委員会	各委員
6月20日	久慈市	久慈広域連合議会全員協議会	大上・野場議員
6月21日	久慈市	第5回久慈広域連合議会臨時会	大上・野場議員
6月23日	役場	村議会第4回定例会	各議員
6月24日	社会体育館・管理センター	人権のつどい in ふだい	各議員
6月24日	青森県八戸市	北奥羽開発促進協議会平成28年度定例会	副議長
6月24日	久慈市	久慈広域連合議会例月出納検査	大上議員
6月28日	盛岡市	平成28年度国道281号整備促進期成同盟会総会及び岩手県への要望会	議長
6月30日	宮古市	岩手県沿岸知的障害児施設組合例月出納検査	副議長
7月5日	久慈市・宮古市	八戸・久慈自動車道建設促進期成同盟会平成28年度要望活動	議長
7月8日	久慈市 役場	株式会社岩手銀行平成28年度サマーミーティング 議会広報常任委員会	議長 各委員
7月11日	宮古市	平成28年度三陸北縦貫道路整備促進期成同盟会総会及び三陸国道事務所への要望会	議長
7月13～14日	大館町	第1回政務調査会並びに政務調査会研修会	議長
7月15日	普代浜園地	普代浜園地安全祈願	議長
	普代浜園地	普代浜園地開所式	各議員
	役場	議会運営委員会	各委員
	役場	村議会第5回臨時会	各議員
7月16日	役場	議会全員協議会	各議員
	宮古市	はまゆり学園夏祭り	副議長
7月21日	役場	議会広報常任委員会	各委員
7月22日	役場	平成28年度第1回ふだいまつり実行委員会	議長・副議長
7月26～27日	盛岡市	第48回町村議会議夏季議員大学講座	野場・森田議員・副議長
7月27日	久慈市	久慈広域連合議会例月出納検査	大上議員

### 一般質問その後…

村はどう対応したか！

#### 質問

### 観光資源生かす方法を

平成27年3月定例会 一般質問 金子 泰男 議員

村には自然環境、豊富な海の恵みなど素晴らしい観光資源がある。観光コースとして大岩展望台、黒崎灯台など、北山崎にも劣らない景色

がある。観光の分野で前には進んでいるのだが、看板が小さかったり、設置力所も少なくて分からない人も多いのではないかと。

#### 答弁

### 情報を発信し、周遊バスを導入する

観光客や村民向けとして、情報発信を進め、近隣の町村とも連携し、ジオパークやみちのく

潮風トレイルの周遊バスなどを行い三陸の魅力をさらに高めていく。

#### 現在

### 案内板を整備・周遊バスを運行！

平成28年1月に14人乗りワゴンを購入。車体は白と青を基調としたカラーリングで、両サイドに鶴鳥神楽や黒崎灯台、ハマユリなどのイラストが入ったラッピングを施し、村をアピールしています。

また、多言語案内板を普代駅前とくろさき荘入口に2基整備。各地区のバス停留所も修繕しました。村内周遊バスは、土日・祝日に黒崎方面や鶴鳥神社などを無料で運行しています。





V O I C E  
未来予想図 Fudai

今月は、普代浜園地の愛称「キラウミ」を考えた2人を紹介

ずっと輝いていて！

赤坂 未有さん(普代中2年)

震災後、何もなかった普代浜に、ベンチやトイレ、シャワー室、駐車場など、いろいろ整備されて、普代の人にも来てほしいし、ほかの人にも来てほしいと思いました。

普代の人たちは、明るくて優しいです。友達のお母さんも、朝からとても明るくて、元気になります。

キラキラした海がずっと輝いていて、明るく元気な普代村でいてほしいです。



海も砂もきれい！

大上 詩代さん(普代中2年)

普段、海の近くを車で通ると、海面がキラキラ輝いてとてもきれいです。普代にはあまり観光客が多くないと感じますが、普代の海は砂もきれいだし、ほかの海より普代の海が断然きれいだと思うし、そのことで、観光客が来て普代が発展すると思い「キラウミ」を考えました。

ウニとかアワビなど高級なもの採れるし、たくさんの人に来てほしいです。

お知らせ

一緒に村のこと 考えませんか？

村議会定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回、役場3階の議会議場で開かれます。議員は議場でどんな発言をしているのか、また、どんな村づくりを考えているのか、今後の村の方向性を直接聞くことができる良い機会です。ぜひ、お越しください。

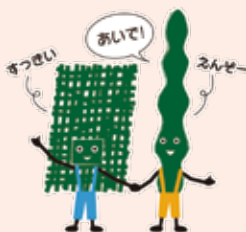
また、役場1階にある村民ホールテレビでも議会中継を見ることができますので、お気軽にどうぞ。6月定例会の傍聴者は1人でした。



3月定例会を傍聴する老人クラブの皆さん



役場1階ホールのテレビで、議会中継しています



次回は9月中旬を予定

お待ちしております！！

問＝議会事務局 (☎35-2118)

議会広報常任委員会  
委員長 森田幸一  
副委員長 正路正典  
委員 中上峨典  
委員 上野登敏

▼普代浜の愛称が中学生の大上詩代さんと赤坂未有さんが考えてくれた「キラウミ」に決まりました。お二人も言っています。きれいな「キラウミ」にたくさんの方が訪れて、楽しく、安全に遊べる所になるように考えていきます。皆さんのご意見をどしどしお寄せください。お待ちしております。  
(森田 幸一)

▼「舂添都知事事件」から都知事選挙となりました。目まぐるしく政治家としての資質が問われる状況が後を絶ちません。議会・議員も村民から見ればブラックボックス。広く村民の皆様に議会をお伝えする唯一の手段は、議会を傍聴するか意見交換会の他はこの「議会だより」のみです。正確に伝えるという責任があります。限られた紙面で十分に、しかも早くお伝えすることの難しさを毎回味わっております。

あとがき

